

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	IV	安全な暮らし、その人らしい暮らしを支援するために環境、食事、排泄、入浴、レク、感染対策、研修委員会を設け職員が分担して活動をしている。今年度は構成人員を入れ替えての活動を企画した。	職員全員で新委員会を盛り上げ地域のみなさんの期待にそえるホームをつくろう。	各委員会の代表となった若手職員を先輩職員は良きアドバイザーと導くと同時に活動に参加すること。	24ヶ月
2	III	外部評価の訪問調査において「歯科医の訪問診療提携で利用者支援を期待したい」との忠言があった。	歯科医の訪問診療による歯の健康診断を実現させたい。	会社や家族に外部評価結果を報告し、賛同を得る。その後地域の歯科医に訪問診療を依頼しご家族の承諾を得た後にホームにての健康診断を実施する。	36ヶ月
3	IV	ホームが山間部にあるため散歩は日常的に行われているが、にぎやかなショッピングセンターやファミリーレストランでの外食の機会を今後増やしてあげたいと思う。	入居者の希望を優先し、にぎやかで安全な場所への外出支援を行う。	レク行事委員会が中心になり、買い物や外食、観光施設の情報を収集し計画をたてる。入居者の希望により実現に向けての支援を行う。	24ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。